

日 本 史

注 意

1. 問題は全部で15ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
5. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. 解答用紙(その1)はマーク・シートになっている。HBの黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の○を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が1のとき)

1	<input checked="" type="radio"/>	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
---	----------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

I 次のA～Cの文章を読んで、それぞれ後の問1～問15に答えなさい。解答用紙(その1)を用いること

A 弥生時代中期に入って、鉄などの金属器の使用が始まった。倭国では、4世紀には、ヤマト政権が鉄素材を取得するため、朝鮮半島南部の国と密接な外交関係をもっていた。ヤマト政権は朝鮮半島からもたらされた鉄を利用して国内統一を進めようとしたため、この地域に対する影響力の確保を重視しており、南下政策を進めてきた高句麗と争いが起こった。5世紀にはいり、朝鮮半島との交流が活発になる中、五王は冊封体制の下で、さらに朝鮮半島南部における外交上の立場を優位にしようとあいついで中国に朝貢した。

問1 下線部(a)に関連して、弥生時代の金属器について、次の選択肢の中から最も適切なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号 **1**

- ① 平形銅剣は、瀬戸内海周辺に分布している。
- ② 銅鐸は、東北地方を中心に出土する。
- ③ 奈良県唐古・鍵遺跡では、300本以上の銅剣と銅矛・銅鐸がまとまって出土した。
- ④ 弥生後期になると、大陸系磨製石器が主に用いられた。

問2 下線部(b)において、2～3世紀頃に弁韓と呼ばれた国を、次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。解答番号 **2**

- ① 百濟 ② 新羅 ③ 伽耶 ④ 南朝

問3 下線部(c)に関連して、この高句麗と倭国との闘いを記した碑文が建立されている場所はどこか。次の選択肢の中から最も適切なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号 **3**

- ① 長安 ② 平壤 ③ 丸都 ④ 洛陽

問 4 下線部(d)に関連して、古墳の副葬品の特徴として、次の選択肢の中から適切でないものを一つ選び、マークしなさい。解答番号 **4**

- ① 古墳中期にはいると、鉄製の甲冑や刀剣が増える。
- ② 稲荷山古墳出土の人物画像鏡には、文字が刻まれている。
- ③ 古墳前期には多数の銅鏡や腕輪形石製品などが埋葬され、呪術的な色彩が強い。
- ④ 中期以降、鉄製の馬具の出土が見られるようになる。

B 9世紀にはいると、文芸を中心として国家の隆盛をめざす文章経国の思想が日本でも広く普及し、宮廷^(e)では漢文学が発展した。また、奈良時代後半には政治が仏教の介入により混乱したため、桓武天皇や嵯峨天皇^(f)は最澄・空海^(g)らの新しい仏教を支持した。10～11世紀にかけて漢詩文を中心とする中国文化が十分に吸収・消化され、そこから日本の風土や人々の心情にあわせた王朝文化^(h)が生み出されていった。この時代には末法思想⁽ⁱ⁾の広がりの中で浄土教が流行し、阿弥陀仏が信仰された。

問 5 下線部(e)に関連して、淳和天皇の命によって撰定・編纂された漢詩文集として、最も適切なものを次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。解答番号 **5**

- ① 『懐風藻』 ② 『文華秀麗集』 ③ 『性霊集』 ④ 『経国集』

問 6 下線部(f)に関連して、嵯峨天皇の時代の出来事として適切でないものを次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。解答番号 **6**

- ① 『弘仁格式』の成立 ② 薬子の変
- ③ 蔵人所の設置 ④ 雑徭半減

問10 下線部(j)に関連して、平清盛が瀬戸内海航路の安全をはかり、宋商人を畿内へ招来するために修築した要港はどれか。次の選択肢の中から最も適切なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号 **10**

- ① 大輪田泊 ② 十三湊 ③ 博多 ④ 敦賀

問11 下線部(k)に関連して、2回にわたる元軍の襲来を撃退した北条時宗の死後、霜月騒動で安達氏を滅ぼした、北条得宗家の内管領はだれか。次の選択肢の中から最も適切なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号 **11**

- ① 北条貞時 ② 竹崎季長 ③ 平頼綱 ④ 三浦泰村

問12 下線部(l)に関連して、鎌倉後期僧侶などから現れた高利貸しを何というか。次の選択肢の中から最も適切なものを一つ選び、マークしなさい。解答番号 **12**

- ① 神人 ② 頼母子 ③ 無尽 ④ 借上

問13 下線部(m)に関連して、この時代に用いられた農業技術として次の選択肢の中から適切でないものを一つ選び、マークしなさい。解答番号 **13**

- ① 大唐米が輸入された。
② 大豆かすが肥料として用いられるようになった。
③ 肥料には刈敷や草木灰を利用した。
④ 春に米を、その裏作として秋に麦を同じ耕地に作付けした。

問14 下線部(n)に関連して、鎌倉時代には瀬戸焼や備前焼など、各地で陶器の生産が発展をとげ、京都・鎌倉をはじめとして、尾道など多くの湊や宿に広く流通した。こうした町で成長した経済的富裕層を何というか。次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。解答番号 **14**

- ① 沙汰人 ② 供御人 ③ 有徳人 ④ 連雀商人

問15 下線部(○)に関連して、鍛冶、鋳物師や番匠といった手工業者が、公家や寺社から保護をうけ、組織した商工業の同業組合を何というか。次の選択肢の中から一つ選び、マークしなさい。解答番号 15

- ① 問 ② 惣 ③ 宿 ④ 座

Ⅱ 次の文章について、下記の問1～問15に答えなさい。解答用紙(その1)を使用すること。

江戸時代は、中国伝来の数学から発達した日本独自の数学である和算や、天文・暦学などの実用的な自然科学が発達した時代である。

室町時代に中国から日本に伝わったといわれる **ア** は、『日葡辞書』にもその項目があることからみて、16世紀には既に国内で流通しはじめていたことがわかる。江戸時代に入ると、**ア** の使い方や、両替の計算、利息の計算など生活に必要な数学をわかりやすく記述した吉田光由の著作が爆発的に売れ、**ア** が広く普及することになった。和算を集大成し、西欧数学にも匹敵する成果をあげたのが、**イ** である。

イ は、1674年『発微算法』を刊行して筆算による代数計算の基礎を確立、さらに円弧の長さや円の面積などを求める円理を樹立し、弟子がその内容をさらに発展させた。このような和算が広く社会に浸透し盛んであったことは、和算家が出題・解答した問題を絵馬にして神社仏閣に奉納した **ウ** が各地に残されていることから知るができる。

天文・暦学では、**エ** が、中国元代の暦の研究と自らの観測をもとに、平安時代以来の暦の誤差を修正し、日本独自の暦である **オ** を完成した。その功績により1684年幕府に天文方が設置され、その役に任命された。その後天文方からは、西洋暦法をとりいれた **カ** を完成させた高橋至時などの多くの優秀な人材が輩出した。1811年には、天文方の中に **キ** が設けられ、高橋景保を中心に大槻玄沢・馬場貞由などの一流の蘭学者・オランダ通詞らを集められ、蘭書の翻訳がなされた。1856年には蕃書調所が成立するなど、その職掌範囲は拡大した。

問1 空欄 **ア** に該当するものを、次の選択肢の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号 **16**

- ① 京 枅 ② 分 銅 ③ 算 盤 ④ 曲 尺

問 6 下線部 c について、 の円理をさらに発展させた数学者は誰か。

次の選択肢の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号

- ① 建部賢弘 ② 契 沖 ③ 円 空 ④ 大原幽学

問 7 空欄 に該当するものを、次の選択肢の中から一つ選んでマーク

しなさい。解答番号

- ① 筆子塚 ② 板 碑 ③ 算 額 ④ 神 馬

問 8 空欄 に入る人名を次の選択肢の中から一つ選んでマークしなさい。

解答番号

- ① 海保青陵 ② 貝原益軒 ③ 西川如見 ④ 安井算哲

問 9 空欄 に該当する語句の組み合わせとして正しいもの

を次の選択肢の中から一つ選んでマークしなさい。解答番号

- ① オ 貞享暦 カ 寛政暦 ② オ 宣明暦 カ 授時暦

- ③ オ 授時暦 カ 貞享暦 ④ オ 寛政暦 カ 宣明暦

問10 下線部 d について、この人物に測地・暦法を学び、全国の沿岸を測量し正

確な日本地図を作成した下総国佐原の商人は誰か。次の選択肢の中から一つ

選んでマークしなさい。解答番号

- ① 伊能忠敬 ② 近藤重蔵 ③ 間宮林蔵 ④ 最上徳内

問11 下線部 e について、この人物がかかわった事件はどれか。次の選択肢の中

から一つ選んでマークしなさい。解答番号

- ① ハンペンゴロウ事件 ② ゴローウニン事件

- ③ シーボルト事件 ④ 生麦事件

III

以下の文章 1, 2, 3 を読み、問 1～問 16 に答えなさい。

【文章 1】

考えてみますと、明治維新では、王政復古、幕府を倒すということが最初の看板で、薩摩と長州がそういう計画を立て政策を実行した。しかし、それ以上のことを考えることはなかったのです。当時は、幕府を倒して日本を朝廷のものにし、太政官の政府ができるけれども、新政府に反抗した会津藩などは別として、⁽¹⁾ そうでない藩はそのまま残るという考え方が一般的だったと思われます。維新のときに活躍した大久保とか木戸とかいう人たちでも、それ以上のことはあまり深く考えていなかった。

やがて版籍奉還が行われ、幕府から各藩に世襲財産のようにして与えられていた土地の支配権を⁽²⁾ いっぺん、明治天皇にお返し申し上げ、改めて朝廷で受け取るが、今までの藩主が知藩事または藩知事となり、その土地を支配しなさい、となります。これが明治二年(一八六九年)です。しかし、その二年後、廃藩置県で藩⁽³⁾ が消えてしまい、さらに五年経つと今度は家禄奉還となって、士族の特権は完全⁽⁴⁾ に失われてしまいました。

明治維新は、だんだん激しい変化を進行させていかざるを得なくなった。初めから廃藩置県や家禄の奉還が計画されていたとは思えないのです。やっているうちに、どうしてもそこまでいかないと間に合わないという状況になったのが明治維新だったと言っていいかもしれません。

出典：中村隆英著、原朗・阿部武司編『明治大正史 上』東京大学出版会、2015年

問 1 下線部(1)の政府機関を定めた 1868 年閏 4 月の法令の名称を漢字で答えなさい。解答用紙(その 2)を使用すること

問 2 問 1 の法令にもとづく中央官制に関する説明として正しい組み合わせを、次の①～⑥から一つ選びマークしなさい。解答用紙(その 1)を使用すること
解答番号 **31**

X 大宝律令の形式を復活して神祇官の下に太政官を置き、権力を集中した。

Y 太政官の下に米国の三権分立制を取り入れ、議政官、行政官、刑法官を置いた。

Z 立法府である議政官の下に、各藩選出の貢士からなる上局を置いた。

- ① X 正 Y 正 Z 誤 ② X 正 Y 誤 Z 正
③ X 誤 Y 正 Z 正 ④ X 誤 Y 正 Z 誤
⑤ X 誤 Y 誤 Z 正 ⑥ X 正 Y 誤 Z 誤

問 3 問 1 の法令にもとづく地方制度の名称を漢字で答えなさい。解答用紙(その 2)を用いること

問 4 下線部(2)に関する記述として正しい組み合わせを、次の①～④から一つ選び、マークしなさい。解答用紙(その 1)を用いること 解答番号 **32**

X 旧大名は、石高に代って年貢収入の半分に当たる家禄が与えられた。

Y 旧大名は従来通り、軍事の権限を有し、徴税権は新政府に移された。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問 5 下線部(3)の実施に関する記述として誤っているものを、次の①～④から一つ選び、マークしなさい。解答用紙(その 1)を用いること 解答番号 **33**

- ① 新政府は、4 藩から御親兵を募り、軍事力を確保した。
② 旧大名であった藩知事は罷免され、東京居住を命じられた。
③ 中央政府が任命した府知事、県令が着任した。
④ 藩は廃されて、1 使(開拓使)、3 府、302 県が成立した。

問 6 下線部(2), 下線部(3)と並行しておこなわれた身分制度改革に関連する記述として誤っているものを, 次の①~④から一つ選び, マークしなさい。解答用紙(その1)を用いること 解答番号

- ① 藩主・公家は華族, 藩士・旧幕臣は士族となった。
- ② 百姓・町人は平民となり, 職業選択の自由が認められた。
- ③ 華族・士族・平民などの族籍にもとづく壬申戸籍がつくられた。
- ④ 壬申戸籍によると, 華族・士族の人口は, 平民を上回っていた。

問 7 下線部(2)が実施された背景には, 新政府発足時からの財政難があった。その解決策として, 新政府は, 福井藩出身の の建議にもとづき政府紙幣を発行し, 財源に充てた。また は, 土佐藩出身の とともに, 五箇条の誓文の草案の作成に携わった。空欄A, 空欄Bに当てはまる氏名を, それぞれ漢字で答えなさい。解答用紙(その2)を用いること

問 8 下線部(4)であった家禄は 1876 年の秩禄処分によって処理され, またもう一つの士族の特権も同年の 令によって失われると, 不満を持った士族による反乱がおこった。空欄Cに当てはまる語句を漢字で答えなさい。解答用紙(その2)を用いること

【文章2】

1936年3月に発足した 内閣による大軍備拡張予算をきっかけに, 財政は軍事費支出を中心に急速に膨張し, 軍需物資の輸入急増は国際収支の危機⁽⁵⁾を招いた。日中戦争の開始は本格的な経済統制の出発点となり, 第1次近衛文麿⁽⁶⁾内閣はさらに巨額の軍事予算を編成するとともに, 戦争遂行のための体制づくり⁽⁷⁾を目指した。

問 9 下線部(5)に関連して、日中戦争期の財政膨張についての記述として誤っているものを、次の①～④から一つ選びマークしなさい。解答用紙(その1)を用いること 解答番号 **35**

- ① 財政膨張はあいつぐ増税をもたらした。
- ② 歳出をまかなうため多額の赤字公債が発行された。
- ③ 軍事費の対政府支出比は1937年に1割程度であった。
- ④ 臨時軍事費特別会計が設置された。

問10 下線部(6)の経緯についての記述として誤っているものを、次の①～④から一つ選び、マークしなさい。解答用紙(その1)を用いること 解答番号 **36**

- ① 1937年7月7日、北京郊外の盧溝橋で日中両軍が衝突した。
- ② 近衛内閣は不拡大方針を変更して、兵力を増派した。
- ③ 西安事件によって、抗日民族統一戦線が成立した。
- ④ 1938年1月に、近衛内閣は「国民政府を相手とせず」と声明した。

問11 空欄Dに当てはまる首相の氏名を漢字で答えなさい。解答用紙(その2)を用いること

問12 下線部(7)に関する記述として正しい組み合わせを、次の①～④から一つ選び、マークしなさい。解答用紙(その1)を用いること 解答番号 **37**

X 近衛三原則にもとづく物資動員計画は、軍需生産への資源配分を優先した。

Y 内閣は新体制運動を展開し、指導的一国一党の樹立による革新を目指した。

- ① X 正 Y 正
- ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正
- ④ X 誤 Y 誤

【文章3】

1990年代に入ると、バブル経済は崩壊し景気後退が起こった。この平成不況は、株価、地価の暴落をともない、不良債権を保有するようになった金融機関の経営は悪化した。橋本龍太郎内閣は行財政改革の方向性を定め、消費税を引き上げたが、この年、アジア通貨危機、金融危機が表面化し、主要金融機関の破たんが発生した。総選挙で大敗した橋本内閣に代って、小渕恵三内閣が成立し、大型予算を組んで景気回復に対処した。

問13 下線部(8)に関する記述として正しいものを、次の①～④から一つ選び、マークしなさい。解答用紙(その1)を用いること 解答番号 **38**

- ① プラザ合意後の円安によって、1987年半ばから外需主導で景気が回復した。
- ② 超高金利政策の下で発生した余剰資金が株式市場、不動産市場に流入した。
- ③ 地価と株価が上昇し、実体経済と乖離した資産価格の急騰がおこった。
- ④ 円安の進行によって、アジアに生産拠点を移す企業が増加した。

問14 下線部(9)の施策ではないものを次の①～④から一つ選び、マークしなさい。解答用紙(その1)を用いること 解答番号 **39**

- ① 金融ビッグバンの実施
- ② 財政構造改革法の成立
- ③ 日米安保共同宣言
- ④ 新ガイドライン関連法の成立

問15 下線部(10)に関する以下の文章を読み、問いに答えなさい。

財政再建を目指す 首相は一般消費税の導入を図ったが、1980年の総選挙中に急死し、その後、 内閣は大型間接税・売上税の導入を図ったが実現せず、1989年になって 内閣の下で、消費税として実現した。空欄 a, b, c に当てはまる首相の氏名の組み合わせとして、正しいものを次の①～⑥から一つ選び、マークしなさい。解答用紙(その1)を用いること 解答番号

- ① a 大平正芳 b 竹下登 c 中曽根康弘
- ② a 竹下登 b 中曽根康弘 c 大平正芳
- ③ a 中曽根康弘 b 大平正芳 c 竹下登
- ④ a 大平正芳 b 中曽根康弘 c 竹下登
- ⑤ a 竹下登 b 大平正芳 c 中曽根康弘
- ⑥ a 中曽根康弘 b 竹下登 c 大平正芳

問16 下線部(10)について、このときの引き上げ後の税率として、正しいものを次の①～⑤から一つ選び、マークしなさい。解答用紙(その1)を用いること 解答番号

- ① 1% ② 3% ③ 5% ④ 8% ⑤ 10%